

# 第19回全国社会人クラブ対抗シニアバドミントン 選手権大会要項 (愛知県用)

1. 主催 日本社会人クラブバドミントン連盟
2. 主管 石川県バドミントン協会 石川県社会人クラブバドミントン連盟
3. 後援 公益財団法人 日本バドミントン協会 金沢市バドミントン協会  
北國新聞社 テレビ金沢
4. 期 日 平成31年3月16日(土) 8時00分 受付  
8時30分 監督会議  
9時00分 開会式  
9時30分 競技開始  
平成31年3月17日(日) 9時00分 競技開始  
\*参加数によっては、開始時間の変更をする事があります。
5. 開催地 〒920-0355 石川県金沢市稚日野町北222番地 TEL076-268-2222
6. 会場 いしかわ総合スポーツセンター (24コート)
7. 種目 男子団体、女子団体、混合団体
8. 団体編成 ①成年男子団体戦 (35・40・45歳以上の年代別) の3複  
②壮年男子団体戦A (50・55・60歳以上の年代別) の3複  
③壮年男子団体戦B (65歳以上の合算400歳) の3複  
④成年女子団体戦 (30歳以上の合算210歳) の3複  
⑤壮年女子団体戦 (45歳以上の合算300歳) の3複  
⑥年代別混合団体戦A (ペア合計年齢60・70・80歳以上) の3複  
⑦年代別混合団体戦B (45歳以上の合算300歳) の3複  
⑧年代別混合団体戦C (55歳以上の合算360歳) の3複  
注)・①～⑧は監督1名、コーチ1名、選手6～9名登録可。  
・④、⑤については地区別選抜の編成を認めるものとする。  
\*地区別：北海道・東北・関東・信越・東海・近畿・中国・四国・九州(沖縄)  
9ブロック地区。  
・補強選手は2名までは認めます。(クラブ名で出場の場合)  
・選抜チームの背面表示は各クラブ名とする。  
**※ 上記年齢は、平成30年4月1日現在とする。**
9. 競技規則 平成30年度(公財)日本バドミントン協会競技規則並びに同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
10. 競技方法 ①予選リーグの後、トーナメント戦により優勝を決定し、3位決定戦は行わない。  
②試合は3複とする。  
③トーナメント戦の試合形式  
成年男子 1回戦：35-40-45 2回戦：40-45-35 3回戦：45-35-40 の順  
壮年男子A 1回戦：50-55-60 2回戦：55-60-50 3回戦：60-50-55 の順  
年代別混合A 1回戦：60-70-80 2回戦：70-80-60 3回戦：80-60-70 の順
11. 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び平成30年度第1種検定合格水鳥球を使用する。

12. 参加資格及び参加制限
- ①平成30年度(公財)日本バドミントン協会及び日本社会人クラブバドミントン連盟に登録済であること。
- また、その他の連盟に登録済で本大会に出場参加の場合は日本社会人クラブバドミントン連盟に登録料として1名100円(出場選手の人数分)の登録料を添え大会参加料と一緒に納入願います。
- ②当連盟に未加盟の場合は参加申込と同時に新規加盟登録申込書に必要事項を記入のうえ提出してください。(当該年度の連盟登録は免除します)
- ③各県にクラブ連盟が無い場合は、県協会の推薦をもって参加を認めるものとする。
- ④相互審判のため、監督、コーチを含めチームで3名以上の公認審判員の資格を有すること。
- ⑤参加割当数(各都道府県の社会人クラブバドミントン連盟の会員登録数による)
- |        |      |
|--------|------|
| 301人以上 | 2チーム |
| 300人以下 | 1チーム |
- \*新規登録加盟予定及び未加盟の参加は1チーム
- 但し、割当数以上のエントリーの場合は主管連盟競技委員会に一任のこととする。
- \*申込数により主管にて調整することがある。
13. 組合せ
- 日本社会人クラブバドミントン連盟指名の競技役員長(レフェリー)もしくは競技審判部長(デピュティーレフェリー)の指示の下、主管連盟との間で厳正に執り行う。
14. 参加料
- 1チーム 40,000円
15. 申込期日
- 平成31年1月4日(金)**
16. 申込場所
- 愛知県選手の参加申し込みについては、愛知県社会人クラブバドミントン連盟で取りまとめますので、
- 別紙『県内用参加選手の募集について』をご覧ください。
17. 申込方法
- ①申込書のフォーマットは「愛知県バドミントン協会」公式サイトから**県内用の申込書**をダウンロードしてください。
18. 表彰
- 各種目1位から3位までのチームに表彰状を授与する。
19. 宿泊
- 別紙を参照のこと。
20. 着衣
- ①競技中の着衣で色付きを使用する場合は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。
- ②着衣上の背面表示については、(公財)日本バドミントン協会運営規程第24条を適用します。
- ③背面には必ずクラブ名と都道府県名の両方の表示をすること。

- ④背面に明記するクラブ名は申込書のクラブ名と同一とし、使用する文字は常識の範囲内で見やすい文字とする。(都道府県名は漢字とし、クラブ名は漢字・英字・カタカナ・ローマ字等で標準的な文字ならば認める)

[ゼッケン表示]

金沢兼六クラブ 石川県
----------------

- ⑤スポンサー登録申請については、登録を希望するチームは所定の申請書様式に記入し各都道府県の社会人クラブ連盟の代表印を捺印し連盟より日本社会人クラブバドミントン連盟の事務局まで届出をすること。(メール及び郵送)

・届出期日は参加申込日までとします。厳守(締め切り後は認めません)

\*チーム内でスポンサーが多数ある場合はウェア全面胸の表示は1社とし、他社は袖等に表示すること。

21. 監督会議

開会式の前に監督会議を行いますので、チームの代表者は出席願います。

(時間: 8時30分 場所: いしかわ総合スポーツセンター会議室を予定)

22. 大会事務局

〒920-0333 金沢市無量寺1-2-2

高橋 直志 気付

第19回全国社会人クラブ対抗シニアバドミントン選手権大会事務局

メールアドレス: [tk.ys-1202@spacelan.ne.jp](mailto:tk.ys-1202@spacelan.ne.jp)

携帯番号 090-4687-3852

FAX 076-224-0006

\*参加申込以外の問い合わせは、大会事務局へメールにて行うこと。

23. 備考

- ①本大会参加に際して提供されました個人情報、本大会のみに利用するものであり、それ以外に利用する事はありません。

- ②病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参してください。

けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。但し、選手は全員傷害保険に加入します。

- ③本大会の詳細、連絡事項を「日本社会人クラブバドミントン連盟」ホームページに随時掲載していきますので大会前日まで各自代表者は確認願います。

<http://www.all-japan-msbf.com/>

- ④開催地のゴミの分別収集にご協力ください。

- ⑤宿泊先の部屋から出るときはエアコン、テレビ、ライトのスイッチを消してください。

- ⑥マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください。

- ⑦メンバー変更は大会の前々日3月14日(木)午後17時迄に大会申込先へ提出してください。